



平成 22 年 7 月 30 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 S H O E I
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 安 河 内 曠 文
(コード番号：7839、東証第 2 部)
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 平 野 明 人
TEL 03-5688-5160 (代表)

平成 22 年 9 月期通期連結業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

平成 21 年 11 月 12 日付「平成 21 年 9 月期決算短信」にて発表致しました平成 22 年 9 月期(平成 21 年 10 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日)の通期連結業績予想及び期末配当予想を下記の通り修正致します。

記

●業績予想の修正について

平成 22 年 9 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 21 年 10 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日)

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前 回 予 想 (A)	11,280	1,470	1,460	940	68.25
今 回 修 正 (B)	10,200	930	1,010	615	44.65
増 減 額 (B - A)	△1,080	△540	△450	△325	—
増 減 率 (%)	△9.6	△36.7	△30.8	△34.6	—
(参考) 前期実績 (平成 21 年 9 月期)	10,300	1,047	1,335	837	58.11

修正理由

販売面においては、当第 3 四半期連結累計期間における受注金額が前年同期比で 111.6%、受注残高が同 142.6%になる等期初想定以上に順調に回復しており、7 月より投入した国内外の新製品受注も期待通りに推移しております。

但し、第 2 四半期連結累計期間における減収減益要因に加え、急激な為替変動と製品在庫圧縮が影響し、通期連結業績は期初予想に比較し大幅な減収減益となる見通しであります。

ユーロ安(平成 22 年 6 月末現在：ユーロ＝107.81 円(当初想定比△27.19 円))による欧州子会社通期業績への影響は、売上高で△899 百万円、経常利益で△136 百万円となる見通しであり、製品在庫圧縮による影響は製品在庫が期首より 484 百万円減少し、経常利益で△190 百万円となる見通しであります。

また、第 4 四半期連結会計期間の為替レートは US ドル＝90.00 円、ユーロ＝112.00 円を想定しております。

その結果、通期連結業績は、売上高 10,200 百万円(前期比 1.0%減)、営業利益 930 百万円(同 11.2%減)、経常利益 1,010 百万円(同 24.4%減)、当期純利益 615 百万円(同 26.5%減)となる見通しであります。

● 配当予想の修正について

修正の内容

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想 (A)		34円00銭	34円00銭
今回修正 (B)		22円00銭	22円00銭
当期実績	0円00銭		
前期実績 (平成21年9月期)	0円00銭	30円00銭	30円00銭

修正理由

期末配当金につきましては連結当期純利益（1株当たり44円65銭）の50%相当額に当たる1株当たり22円00銭（前回公表比△12円00銭）とする予定であります。

※上記の数値については、現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際業績は、今後様々な要因により異なる結果となる場合があります。

以 上